

手塚治虫と少女マンガ

講座概要

江東区ゆかりのマンガ家／田河水泡を紹介する「田河水泡・のらくろ館」(森下文化センター)では、恒例のマンガ講座を今年も開催いたします。今年は、夏の企画展示の関連講座として、手塚治虫生誕90周年記念「手塚治虫と少女マンガ～現代少女マンガの源流～」と題して、マンガ家、作家の各講師をお迎えし、4回の講座を開講します。皆さまぜひご参加ください。

講座日程・講師紹介

第1回 竹宮恵子 (マンガ家)

【開講日】
9/23(日)

Profile

1967年「COM」に『このつこの友情』を投稿し、月例新人賞佳作入選。68年「週刊マーガレット」に発表した『リンゴの罪』でデビュー。70年「週刊少女コミック」で『森の子トール』を連載して上京。76年より、同誌に『風と木の詩』を連載、OVA化されるなど大ヒット作となる。80年、同作品と『地球へ…』で第25回小学館漫画賞受賞。恋愛、冒険、SF、歴史と幅広く描き、少女マンガ界に革命を起こした。



第2回 水野英子 (マンガ家)

【開講日】
10/14(日)

Profile

1955年「少女クラブ」でデビュー。58年上京し、トキワ荘で石森(現・石ノ森)章太郎、赤塚不二夫とU・マイアの筆名で合作を行う。64年に発表した『白いトロイカ』は、少女マンガ初の歴史ロマン。69年、「週刊セブンティーン」に『ファイヤー!』を連載。人気作となり翌年、第15回小学館漫画賞受賞。現在に続く少女マンガの形を確立した草分け的存在として知られている。



第3回 村上もとか (マンガ家)

【開講日】
11/4(日)

Profile

1972年「週刊少年ジャンプ」に『燃えて走れ』(原作/岩崎島夫)を連載してデビュー。以降、少年誌を中心に活躍。81年より「週刊少年サンデー」で連載した『六三四の剣』で84年に第29回小学館漫画賞少年部門受賞。00年より「スーパージャンプ」で連載した『JIN-仁-』はドラマ化されている。13年「ビッグコミックオリジナル」に『フィチン再会!』で上田としこをモデルにして、少女マンガ史を俯瞰した。



第4回 二階堂黎人 (作家)

【開講日】
12/9(日)

Profile

大学在学中「手塚治虫ファンクラブ」会長を務める。1990年『吸血の家』が第1回鮎川哲也賞に佳作入選。92年『地獄の奇術師』(講談社)で作家デビュー。以降、名探偵/二階堂蘭子シリーズ等を発表して、ミステリファンを楽しませている。手塚治虫作品の無類のコレクターとして、『未発掘の玉手箱 手塚治虫 Works 1946-1989』(立風書房)、『僕らが愛した手塚治虫』(小学館)等を上梓。



時間：午後2時～午後3時30分

受講料：6,000円(全4回分/税込/教材費含む)

定員：100名

会場：江東区森下文化センター／2F多目的ホール

募集期間 2018年8月10日(金)～24日(金)

*期間中のお申し込みは同着となり、定員を超えた場合は抽選となります。定員に達していない場合は、申し込み期間後も引き続き募集します。

お申し込み・お問い合わせ

窓口・お電話・WEBよりお申し込みください。

☎ 03-5600-8666

🌐 <https://www.kcf.or.jp>

森下文化センターへのアクセスはこちら



*インターネットからの講座申し込みには「受講生番号」と「パスワード」が必要です。これまでに講座を受講したことがある方は、講座を実施しているセンターにお問い合わせください。初めての方は、インターネットから「受講生登録」を行ってください。

交通のご案内

電車 *ともに下車徒歩8分

◆都営新宿線・大江戸線「森下駅」(A6出口)

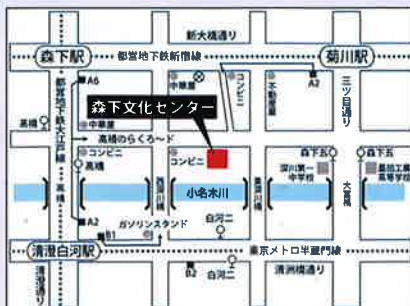
◆都営新宿線「菊川駅」(A2出口)

◆都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」(A2・B1出口)

都バス *ともに下車徒歩3分

◆【門33】亀戸駅⇨豊海水産埠頭「高橋」

◆【業10】とうきょうスカイツリー駅⇨新橋駅「森下五丁目」



江東区森下文化センター (田河水泡・のらくろ館)

〒135-0004 東京都江東区森下3-12-17
TEL:03-5600-8666 FAX:03-5600-8677
<https://www.kcf.or.jp>

主催 公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団
江東区森下文化センター(田河水泡・のらくろ館)
特別協力 手塚プロダクション
資料協力 二階堂黎人(手塚治虫ファンクラブ元会長)
企画構成 メモリーバンク